

# 第5号

定価1年間300円  
組合員の購読料は  
組合費を含む



発行 檜山教職員組合

〒043-0056 江差町字陣屋町 86-1  
Tel. 0139(52)0858 FAX (52)1490  
発行責任者 石橋英敏  
E-mail: hiyamakyoso@proof.ocn.ne.jp

## 第1回 賃金交渉



これが誠意ある回答や措置なのか！

5月29日(水) 17時か  
ら、「7月からの給与減額支  
給措置」にかかわる道教委と  
の交渉を行いました。道教組  
からは2名、道高教組からは  
4役、計6名で臨みました。

道教委側は、吉田教育職員監  
のほか、林教育職員局長、小  
野寺給与課長、上野教育職員  
局参事(涉外)が応じました。  
このような団体交渉は、憲  
法に保障され、「人権の尊重  
にかかわることであること」  
という点を裏付けながら、  
交渉経緯を報告します。

### 団体交渉は憲法が保障

「勤労者の団結する権利及  
び団体交渉その他の団体行  
動をする権利は、これを保障  
する。」これは、**日本国憲法第  
28条**の条文です。

使用者と比べ、経済的劣位(弱者)  
に立つ労働者が、自らの経済的地位を  
向上させ、人間らしい、文化的な生活  
を営むことができるようにするため  
に、以下の4つの労働基本権が保障さ  
れています。①団結権 ②団体交渉権  
③争議権 ④組合活動の権利(組織運  
営活動、情報宣伝活動、抗議活動)で  
す。しかし、1948年以降、公務員  
の労働権が大きく法律で制限されて

しまいました。教職員の現行の労働基  
本権解釈は左記のとおりです。

### 現行の教職員組合の労働基本権の解釈

- ①団結権 (認められている)
- ②団体交渉権 (労働条件、経済的地位向上、集团的  
労使関係などの条件付きで認められている)
- ③争議権 (多くの国民が不利益を被るという観点か  
ら認められていない)
- ④組合活動の権利 (認められている)

【※ただし、人事委員会に登録申請し、登録され  
た団体でなければならない。もちろん道教組及び  
檜山教職員組合は、毎年登録されている。】

このように一部制限されています。  
しかし、その代償措置として、第三者  
機関がその利益を保護する必要があ  
るため、公平な立場として**人事院**を設  
けました。

### 各分会でも・・・

このように団体交渉の申し入れを  
すると、当局(使用者側)は、誠意を  
持って速やかに応じなければなりま  
せん。これは、各学校でも同じです。  
今回、権利として、「賃金交渉」を  
高教組とともに行っていきます。第1回  
目の交渉での各質問に対する道教委  
の回答をお伝えします。

私たちの主張・質問	道教委(吉田教育職員監)の回答
これは地方自治を崩す憲法違反。民間労働者にも影響し、地域経済をいっそう冷え込ませる道全体の問題。国以上の削減額を上乗せ提案してきた。15年にわたる独自削減を強いてきた教職員への配慮を欠く、とんでもない提案だ。この理不尽きわまりない提案の撤回を求める。	道民サービスを低下させないよう、収支不足に対処するため、苦渋の選択ではありますが、職員の給与についても、国家公務員に準じた措置を行うこともやむを得ないと判断した。
国の地方交付税減額措置に対し、道議会では全会一致による反対意見の決議、知事、教育長も遺憾、厳しく受け止めているとの認識を表明。国に対して、はたらきかけはしたか。	地方の意見が尊重されるよう、知事部局と一体となって国に求めてきた。
道職員・教職員給与の検討は本来、道人事委員会の勧告を受けて行われる。今回は全く受けてない。給与決定の原則を踏みにじっている。	職員給与の削減もやむを得ないと判断したものであります。
国以上の大幅削減である今回の削減率の算出根拠を伺う。他県では、削減率が低いところ、期末・勤勉手当の削減を行わないところもある。15年にわたる独自削減における生活実態を何ら考慮することのない、国を上回る削減といった不当な提案。教職員の我慢も生活も限界。教職員の生活実態を受け止め、今回の提案は撤回すべきと考えるがどうか。	結果として140億円の収支不足が生じる事態。道教委としては、苦渋の判断として、この度の措置を提案させていただいている。今後とも、他府県の状況なども注視しながら、引き続き、皆様方と誠意をもって話し合ったい。
道の特別職(知事・副知事)や教育長の給与削減について何ら触れられていない。この収支不足の責任はどこにあるのか。	道の財政運営を担うトップである知事や副知事と同様に、教育長としても、一定の責任がある。
「上に薄く、下に分厚く」削減を上乗せした、どう考えても納得のいかない理不尽な提案である。このことについて説明を求める。	管理職よりも一般職員の方が大きいことは、大変厳しい措置であり、重く受け止めている。



# 国民平和大行進

## 核の脅威との決別を！ 憲法9条を護ろう！

2013年国民平和行進が、通し平和行進者の小川基弘氏を迎え、5月28日には今金町で、翌5月29日には江差町でそれぞれ行われました。

北部行進には、中学校体育祭の振り替えにもかかわらず、例年より多く、27名が参加。今金町デモレン広場を会場に歓迎集会和行進が実施されました。松山北部の実行委員長として、松山教組の浜口副委員長が歓迎の挨拶を述べました。その中で「山形県のある町で、熊汁を振る舞う地域のイベントが毎年春に行われていますが、野生の熊から放射性物質が検出されたというところで、熊汁は禁止になってしまったという寂しいイベントになってしまったというニュースをテレビで見ました。熊に限らず私たちが食べ物になる放射能の体内



## 福島をわすれない！

### ドキュメンタリー映画「普通の生活」映画上映会

福島第1原発苛酷事故により、今なお苛酷な状況に置かれている人々の様子を描いたドキュメンタリー映画「普通の生活」の上映会が5月15日(水)、江差文化会館小ホールで開催されました。【主催：「普通の生活」江差上映会実行委員会 後援：江差町教育委員会、北海道新聞函館支社】50名の予定を越える85名の参加者になりました。子どもからお年寄りまで年齢層も幅広く、福島のことを忘れないという思いがうかがわれました。

今、大人が誰でもできることはちゃんと考えること  
誰もが言葉を失ったあの日の悲惨な映像が流れ  
ることを想像していました。しかし、そこには、福島を  
愛する方々が放射能から家族を守るため、日々迷  
い、葛藤し、静かに闘い続ける生活がありました。  
言葉にならないであろう苦しい胸の内を穏やか  
に訥々と語る方々、悲痛な思いや不安で押しつぶさ  
れるのではないかと感じさせられた「ウァーッ!!!」  
と大声で叫ぶ女性の姿、子どもたちの口から自然と  
出てくる「いつまで生きられるの？」の言葉に、悲惨  
な映像を目の当たりにしたあの日は別の胸に突き  
刺さるような衝動を受けながら観させていただきま  
した。今も尚続々あまりにも重い福島の方々の日常  
に目をそらしてはいけない、多くの方々に観て欲し  
いと願います。今、大人が誰でもできることはちゃん  
と考えること、と映画が教えてくれたと思います。  
【40代女性】

## 佐藤 博文 さん(弁護士/札幌市)



十勝管内更別村で、畑作専業農家の長男として生まれる。北海道大学卒。現在、日弁連憲法委員会副委員長。北海道弁護士会連合会憲法委員会事務局長として活躍。カンボジアPKO自衛隊派遣の現地調査、イラク戦争実情調査に参加するなど国際的に活動している。

2013年6月15日(土)  
午後2時から午後4時30分  
江差文化会館小ホール  
参加無料

昨年度「教育フォーラム」のコラム「青年のしゃべり場」で出演した金子さん、木村さんのバンド「クリアラベル」がオープニングを飾ります！

## 憲法のお話

変わったじぶんならぬのー!

弁護士さんについてみよー!

の夏の原水爆禁止世界大会に集結されます。核兵器廃絶の願いがつながり、世界の世論と運動に合流していきます。

「子どもたちを再び戦場に送らない」という先達の思いは消すわけにはいきません。どう変えようとしているのかということをお話させていただきます。教職員としてしっかり学ばないといけないのではないかと。佐藤弁護士は弁護士の中でも憲法の専門家です。この機会に是非！

への汚染が心配されます。こんな状況の中、安倍政権は、原発を再稼働させて原発を推進しようとしています。更に、危険な原発を海外に売り込むようとしています。悲惨な原発事故を起こしておきながら、こんな危険なものを売るなどとは常識とは考えられないことです。原発が稼働していきなくても、去年の暑い夏、そして今年の冬も電気は十分足りませんでした。原発依存をやめて、脱原発にエネルギー政策を転換させるべきです。

す。」と訴えました。江差集會・行進は、あいにくの悪天候で、外での集會や行進は行わず、道南勤医協江差診療所内で20名の参加者の中、歓迎集會が行われました。代表して新日本婦人の会の青木敦子氏及び道南勤医協江差診療所事務長の小林栄治氏が歓迎の挨拶を述べました。両氏とも核廃絶の今日的意義と改憲によって平和が脅かされていることを強調しました。通し行進者の小川氏は、今回で連続7回目の行進者を務めることとなり、平和行進の思いを語りながら、核廃絶への強い願いを訴えました。平和行進は全国津々浦々を通り、こ